



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 愛知銀行

上場取引所 東名

コード番号 8527 URL <https://www.aichibank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 行記

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 伊藤 謙二

TEL 052-251-3211

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	52,895	6.0	4,138	41.6	2,930	37.4
2019年3月期	49,893	0.7	7,086	11.4	4,682	9.5

(注) 包括利益 2020年3月期 19,030百万円 (%) 2019年3月期 5,308百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	272.08	270.64	1.4	0.1	7.8
2019年3月期	431.85	429.80	2.0	0.2	14.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	3,246,230	209,350	6.3	19,055.59
2019年3月期	3,142,287	229,790	7.2	20,777.69

(参考) 自己資本 2020年3月期 204,877百万円 2019年3月期 225,383百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	128,698	79,123	1,504	134,849
2019年3月期	828	25,857	959	185,930

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		45.00		55.00	100.00	1,084	23.2	0.5
2020年3月期		50.00		50.00	100.00	1,075	36.8	0.5
2021年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00		35.8	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	14.7	1,500	19.2	139.51
通期	4,400	6.3	3,000	2.4	279.03

(注) 新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、現時点で合理的に算定することが困難なため織り込んでおりません。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	10,943,240 株	2019年3月期	10,943,240 株
期末自己株式数	2020年3月期	191,648 株	2019年3月期	95,870 株
期中平均株式数	2020年3月期	10,771,655 株	2019年3月期	10,843,576 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	44,339	5.4	3,881	41.8	2,831	37.3
2019年3月期	42,058	2.0	6,672	9.1	4,512	7.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	262.83	261.43
2019年3月期	416.18	414.19

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	3,231,273	203,479	6.3	18,898.09
2019年3月期	3,126,383	223,171	7.1	20,548.47

(参考) 自己資本 2020年3月期 203,184百万円 2019年3月期 222,896百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	13.3	1,500	16.4	139.51
通期	4,200	8.2	2,900	2.4	269.73

(注) 新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、現時点で合理的に算定することが困難なため織り込んでおりません。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. 2020年3月期 決算説明資料	
I 2020年3月期決算の状況	
1. 損益状況	20
2. 諸利回・利鞘	21
3. 国債等債券損益	21
4. 株式等損益	21
5. 有価証券の評価損益	22
6. 自己資本比率	22
7. ROE	23
8. 預金・貸出金残高の状況	23
II 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	24
2. 貸倒引当金の状況	25
3. 金融再生法開示債権	25
4. 金融再生法開示債権の保全状況	25
5. 業種別貸出金状況等	
① 業種別貸出金	26
② 業種別リスク管理債権	26
③ 消費者ローン残高	27
④ 中小企業等貸出比率	27
6. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権	28
III 2021年3月期業績予想	29

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経済・金融の動き

当期のわが国経済を振り返りますと、前半は米中貿易摩擦の深刻化等により輸出や生産の動きが弱まりましたが、設備投資や個人消費は増加傾向を続け内需は堅調さを維持しました。しかし、その後に新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、経済活動停滞への懸念が強まったことから景気は急速に冷え込んでおります。

愛知県を中心とした当地域につきましても、人やモノの移動制限や訪日外国人客の急減等により輸出・個人消費が弱めの動きとなり、大手自動車メーカーをはじめ製造業では相次いで減産が行われる等、当面、下押し圧力の強い状態が続くとみられております。

なお、景気の先行きにつきましては、新型コロナウイルスの収束の時期が見通せず世界経済への影響については不確実性が大きく、主要七カ国があらゆる手段でリスクに立ち向かうと表明していますが、感染拡大の帰趨によつては、景気の一部の押し下げ要因となることが懸念されております。

金融面をみますと、日本銀行は、3月の金融政策決定会合を前倒して開催し現状の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策」の継続と、上場投資信託の買い入れの倍増を決定し、必要があれば躊躇なく追加的な金融緩和措置を講じるとしております。

日経平均株価につきましては、1月には約1年3カ月ぶりとなる24,000円台となりましたが、新型コロナウイルスの収束の兆しが見えない中、原油安も加わり一時は17,000円を下回りました。その後は、米国の大規模な経済対策への期待が高まったことから、期末の終値は18,917円と前年度末比2,288円の下落にとどまりました。

② 当行グループの業績

以上のような環境下におきまして、当期の当行及び連結子会社の業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金等は減少したものの、役員取引等収益や国債等債券売却益等が増加したことにより、前期比30億1百万円増収の528億95百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用等は減少したものの、国債等債券売却損や株式等売却損等が増加したことにより、前期比59億49百万円増加の487億56百万円となりました。

この結果、経常利益は、前期比29億48百万円減益の41億38百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比17億52百万円減益の29億30百万円となりました。

セグメント別に見ますと、銀行業の経常収益は前期比22億80百万円増収の443億39百万円、セグメント利益は前期比28億3百万円減益の38億71百万円となりました。リース業の経常収益は前期比6億72百万円増収の78億42百万円、セグメント利益は前期比1億52百万円減益の91百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

資産の部合計は、前期末比1,039億円増加し、3兆2,462億円となりました。

うち、貸出金は、事業性貸出等が増加したことから、前期末比2,593億円増加し、2兆636億円となりました。

また、有価証券は、前期末比1,036億円減少し、9,642億円となりました。

② 負債の部

負債の部合計は、前期末比1,243億円増加し、3兆368億円となりました。

うち、預金は、個人預金や法人預金を主体に前期末比250億円増加し、2兆8,087億円となりました。

③ 純資産の部

純資産の部合計は2,093億円で、1株当たりの純資産額は19,055円59銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の増加等により1,286億98百万円の支出(前期比1,295億27百万円減少)、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還等により791億23百万円の収入(前期比532億65百万円増加)、また、財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得及び配当金の支払い等により15億4百万円の支出(前期比5億45百万円減少)となりました。

この結果、現金及び現金同等物は前期末より510億80百万円減少し、1,348億49百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2021年3月期通期の業績見通しにつきましては、以下の内容を見込んでおります。

[愛知銀行単体]

経常利益は4.2億円(2020年3月期比3億円増益)、当期純利益は2.9億円(2020年3月期比微増)

[連結]

経常利益は4.4億円(2020年3月期比2億円増益)、親会社に帰属する当期純利益は3.0億円(2020年3月期比微増)。

新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、現時点で合理的に算定することが困難なため織り込んでおりません。今後の感染拡大の動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	188,738	137,615
コールローン及び買入手形	1,899	1,116
商品有価証券	—	1
有価証券	1,067,949	964,260
投資損失引当金	△7	△2
貸出金	1,804,367	2,063,699
外国為替	1,924	2,590
その他資産	38,141	40,971
有形固定資産	34,491	34,463
建物	8,065	7,770
土地	22,906	22,692
建設仮勘定	5	557
その他の有形固定資産	3,514	3,443
無形固定資産	1,004	1,030
ソフトウェア	911	866
ソフトウェア仮勘定	3	—
リース資産	4	78
その他の無形固定資産	85	85
退職給付に係る資産	3,922	2,644
繰延税金資産	226	263
支払承諾見返	7,108	6,299
貸倒引当金	△7,479	△8,724
資産の部合計	3,142,287	3,246,230
負債の部		
預金	2,783,678	2,808,769
譲渡性預金	4,100	4,100
コールマネー及び売渡手形	15,538	5,441
債券貸借取引受入担保金	25,671	80,109
借入金	40,011	95,596
外国為替	1,297	1,382
その他負債	9,750	19,708
賞与引当金	612	600
役員賞与引当金	39	43
退職給付に係る負債	996	985
役員退職慰労引当金	25	40
睡眠預金払戻損失引当金	339	253
偶発損失引当金	1,274	1,314
繰延税金負債	17,323	7,564
再評価に係る繰延税金負債	4,727	4,670
支払承諾	7,108	6,299
負債の部合計	2,912,497	3,036,879

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,883	13,883
利益剰余金	137,146	138,933
自己株式	△724	△1,071
株主資本合計	168,305	169,746
その他有価証券評価差額金	50,729	29,589
土地再評価差額金	8,304	8,366
退職給付に係る調整累計額	△1,956	△2,823
その他の包括利益累計額合計	57,077	35,131
新株予約権	274	295
非支配株主持分	4,132	4,177
純資産の部合計	229,790	209,350
負債及び純資産の部合計	3,142,287	3,246,230

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	49,893	52,895
資金運用収益	29,078	27,779
貸出金利息	16,673	16,474
有価証券利息配当金	12,262	11,174
コールローン利息及び買入手形利息	38	31
預け金利息	83	82
その他の受入利息	19	15
役務取引等収益	14,676	16,246
その他業務収益	2,196	4,042
その他経常収益	3,941	4,827
投資損失引当金戻入益	—	0
償却債権取立益	1	4
その他の経常収益	3,940	4,822
経常費用	42,806	48,756
資金調達費用	1,160	800
預金利息	651	442
譲渡性預金利息	6	6
コールマネー利息及び売渡手形利息	401	223
債券貸借取引支払利息	5	4
借入金利息	90	110
その他の支払利息	5	12
役務取引等費用	9,469	10,031
その他業務費用	2,445	4,935
営業経費	25,829	26,176
その他経常費用	3,901	6,813
貸倒引当金繰入額	1,884	2,539
投資損失引当金繰入額	0	—
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	339	36
偶発損失引当金繰入額	103	39
その他の経常費用	1,572	4,198
経常利益	7,086	4,138
特別利益	3	277
固定資産処分益	3	277
特別損失	262	93
固定資産処分損	35	55
減損損失	227	38
税金等調整前当期純利益	6,828	4,322
法人税、住民税及び事業税	2,187	1,821
法人税等調整額	△155	△490
法人税等合計	2,031	1,330
当期純利益	4,796	2,991
非支配株主に帰属する当期純利益	113	61
親会社株主に帰属する当期純利益	4,682	2,930

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	4,796	2,991
その他の包括利益	△10,104	△22,022
その他有価証券評価差額金	△9,280	△21,154
土地再評価差額金	△0	—
退職給付に係る調整額	△824	△867
包括利益	△5,308	△19,030
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△5,402	△19,077
非支配株主に係る包括利益	93	47

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	13,883	133,439	△765	164,557
当期変動額					
剰余金の配当			△975		△975
親会社株主に帰属する当期純利益			4,682		4,682
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		△18		46	27
土地再評価差額金の取崩			18		18
利益剰余金から資本剰余金への振替		18	△18		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,706	40	3,747
当期末残高	18,000	13,883	137,146	△724	168,305

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	59,990	8,323	△1,131	67,181	265	4,040	236,045
当期変動額							
剰余金の配当							△975
親会社株主に帰属する当期純利益							4,682
自己株式の取得							△5
自己株式の処分							27
土地再評価差額金の取崩							18
利益剰余金から資本剰余金への振替							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△9,260	△18	△824	△10,103	9	91	△10,003
当期変動額合計	△9,260	△18	△824	△10,103	9	91	△6,255
当期末残高	50,729	8,304	△1,956	57,077	274	4,132	229,790

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	13,883	137,146	△724	168,305
当期変動額					
剰余金の配当			△1,134		△1,134
親会社株主に帰属する当期純利益			2,930		2,930
自己株式の取得				△366	△366
自己株式の処分		△5		18	13
土地再評価差額金の取崩			△3		△3
利益剰余金から資本剰余金への振替		5	△5		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,787	△347	1,440
当期末残高	18,000	13,883	138,933	△1,071	169,746

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	50,729	8,304	△1,956	57,077	274	4,132	229,790
当期変動額							
剰余金の配当							△1,134
親会社株主に帰属する当期純利益							2,930
自己株式の取得							△366
自己株式の処分							13
土地再評価差額金の取崩							△3
利益剰余金から資本剰余金への振替							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21,140	62	△867	△21,945	20	45	△21,880
当期変動額合計	△21,140	62	△867	△21,945	20	45	△20,439
当期末残高	29,589	8,366	△2,823	35,131	295	4,177	209,350

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,828	4,322
減価償却費	1,492	1,566
減損損失	227	38
貸倒引当金の増減(△)	1,262	1,245
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△0	△5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35	△12
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3	4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△504	15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△125	0
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	20	14
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	222	△86
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	103	39
資金運用収益	△29,078	△27,779
資金調達費用	1,160	800
有価証券関係損益(△)	△2,653	△866
為替差損益(△は益)	△1,835	944
固定資産処分損益(△は益)	31	△221
商品有価証券の純増(△)減	—	△1
貸出金の純増(△)減	△400	△259,332
預金の純増減(△)	32,305	25,091
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	2,269	55,584
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△878	42
コールローン等の純増(△)減	394	782
コールマネー等の純増減(△)	4,914	△10,097
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△40,152	54,437
外国為替(資産)の純増(△)減	153	△665
外国為替(負債)の純増減(△)	173	85
資金運用による収入	29,759	28,870
資金調達による支出	△1,689	△938
その他	△1,044	△235
小計	2,914	△126,355
法人税等の支払額	△2,085	△2,343
営業活動によるキャッシュ・フロー	828	△128,698
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△384,541	△377,294
有価証券の売却による収入	306,314	340,776
有価証券の償還による収入	104,986	116,744
有形固定資産の取得による支出	△771	△1,426
有形固定資産の売却による収入	180	575
無形固定資産の取得による支出	△286	△242
資産除去債務の履行による支出	△23	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,857	79,123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3	△16
自己株式の取得による支出	△5	△366
自己株式の売却による収入	27	13
配当金の支払額	△975	△1,134
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△959	△1,504
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	25,727	△51,080
現金及び現金同等物の期首残高	160,202	185,930
現金及び現金同等物の期末残高	185,930	134,849

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。

したがって、当行グループは、金融サービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、為替業務、投資信託及び生命保険商品の窓口販売業務並びに証券業務等を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	41,938	6,921	48,859	1,033	49,893	—	49,893
セグメント間の内部経常収益	120	248	369	295	664	△664	—
計	42,058	7,170	49,228	1,329	50,558	△664	49,893
セグメント利益	6,674	243	6,918	171	7,089	△3	7,086
セグメント資産	3,122,821	24,816	3,147,638	5,608	3,153,247	△10,959	3,142,287
セグメント負債	2,903,345	19,155	2,922,501	956	2,923,458	△10,961	2,912,497
その他の項目							
減価償却費	1,372	103	1,475	16	1,492	—	1,492
資金運用収益	29,064	9	29,074	35	29,109	△31	29,078
資金調達費用	1,170	59	1,229	3	1,233	△73	1,160
貸倒引当金繰入額	1,728	103	1,832	52	1,884	△0	1,884
有価証券減損処理額	35	—	35	—	35	—	35
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,044	0	1,045	12	1,058	—	1,058

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、事務代行業及び電算機による業務処理等事業であります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸 表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	44,214	7,621	51,835	1,059	52,895	—	52,895
セグメント間の内 部経常収益	125	221	347	303	650	△650	—
計	44,339	7,842	52,182	1,363	53,545	△650	52,895
セグメント利益	3,871	91	3,962	178	4,141	△3	4,138
セグメント資産	3,226,440	24,760	3,251,200	5,687	3,256,888	△10,658	3,246,230
セグメント負債	3,027,533	19,053	3,046,587	951	3,047,539	△10,659	3,036,879
その他の項目							
減価償却費	1,396	152	1,549	17	1,566	—	1,566
資金運用収益	27,770	9	27,780	33	27,814	△35	27,779
資金調達費用	799	62	862	3	865	△65	800
貸倒引当金繰入額	2,347	143	2,490	48	2,539	△0	2,539
有価証券減損処理 額	708	—	708	—	708	—	708
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	1,660	94	1,755	8	1,763	—	1,763

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、事務代行業及び電算機による業務処理等事業であります。
3. 調整額は、セグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	20,777円69銭	19,055円59銭
1株当たり当期純利益	431円85銭	272円08銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	429円80銭	270円64銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	229,790	209,350
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	4,406	4,472
うち新株予約権	百万円	274	295
うち非支配株主持分	百万円	4,132	4,177
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	225,383	204,877
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	10,847	10,751

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,682	2,930
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,682	2,930
普通株式の期中平均株式数	千株	10,843	10,771
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	51	57
うち新株予約権	千株	51	57
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	188,690	137,570
現金	38,268	39,752
預け金	150,421	97,817
コールローン	1,899	1,116
商品有価証券	—	1
商品国債	—	1
有価証券	1,069,430	965,702
国債	101,455	94,656
地方債	148,622	159,861
社債	400,909	358,634
株式	130,778	107,443
その他の証券	287,665	245,106
投資損失引当金	△7	△2
貸出金	1,810,840	2,070,410
割引手形	24,999	18,428
手形貸付	45,202	45,891
証書貸付	1,532,854	1,784,393
当座貸越	207,783	221,696
外国為替	1,924	2,590
外国他店預け	1,453	2,325
買入外国為替	2	4
取立外国為替	468	260
その他資産	12,154	14,451
前払費用	6	8
未収収益	1,629	1,448
金融派生商品	46	188
金融商品等差入担保金	15	4
その他の資産	10,457	12,801
有形固定資産	34,172	34,176
建物	8,065	7,770
土地	22,906	22,692
リース資産	302	246
建設仮勘定	5	557
その他の有形固定資産	2,894	2,909
無形固定資産	980	938
ソフトウェア	891	853
ソフトウェア仮勘定	3	—
その他の無形固定資産	85	85
前払年金費用	5,744	5,728
支払承諾見返	7,108	6,299
貸倒引当金	△6,555	△7,710
資産の部合計	3,126,383	3,231,273

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	2,787,548	2,812,174
当座預金	187,318	181,563
普通預金	1,463,407	1,544,978
貯蓄預金	15,994	15,502
通知預金	7,450	9,411
定期預金	1,069,253	1,015,281
定期積金	12,501	12,438
その他の預金	31,623	32,998
譲渡性預金	4,100	4,100
コールマネー	15,538	5,441
債券貸借取引受入担保金	25,671	80,109
借入金	29,191	84,854
借入金	29,191	84,854
外国為替	1,297	1,382
売渡外国為替	1,201	1,303
未払外国為替	95	78
その他負債	7,575	17,724
未払法人税等	816	396
未払費用	1,379	1,281
前受収益	803	1,214
給付補填備金	0	0
金融派生商品	163	254
リース債務	361	303
資産除去債務	198	193
その他の負債	3,852	14,080
賞与引当金	598	585
役員賞与引当金	36	41
役員退職慰労引当金	17	33
睡眠預金払戻損失引当金	339	253
偶発損失引当金	1,274	1,314
繰延税金負債	18,185	8,808
再評価に係る繰延税金負債	4,727	4,670
支払承諾	7,108	6,299
負債の部合計	2,903,212	3,027,793
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,834	13,834
資本準備金	13,834	13,834
利益剰余金	132,829	134,517
利益準備金	5,392	5,392
その他利益剰余金	127,437	129,124
買換資産圧縮積立金	434	434
別途積立金	122,280	125,280
繰越利益剰余金	4,722	3,410
自己株式	△724	△1,071
株主資本合計	163,939	165,280
その他有価証券評価差額金	50,653	29,538
土地再評価差額金	8,304	8,366
評価・換算差額等合計	58,957	37,904
新株予約権	274	295
純資産の部合計	223,171	203,479
負債及び純資産の部合計	3,126,383	3,231,273

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	42,058	44,339
資金運用収益	29,064	27,770
貸出金利息	16,678	16,484
有価証券利息配当金	12,244	11,156
コールローン利息	38	31
預け金利息	83	82
その他の受入利息	19	14
役務取引等収益	6,818	7,658
受入為替手数料	2,286	2,383
その他の役務収益	4,532	5,274
その他業務収益	2,187	4,037
商品有価証券売買益	0	2
国債等債券売却益	2,187	4,035
金融派生商品収益	—	0
その他経常収益	3,987	4,872
投資損失引当金戻入益	—	0
償却債権取立益	0	3
株式等売却益	3,315	4,637
その他の経常収益	671	230
経常費用	35,386	40,458
資金調達費用	1,170	799
預金利息	651	442
譲渡性預金利息	6	6
コールマネー利息	401	223
債券貸借取引支払利息	5	4
借入金利息	60	81
その他の支払利息	45	41
役務取引等費用	2,893	2,677
支払為替手数料	461	455
その他の役務費用	2,432	2,221
その他業務費用	2,445	4,935
外国為替売買損	259	455
国債等債券売却損	2,184	4,169
国債等債券償却	—	310
金融派生商品費用	1	—
営業経費	25,171	25,441
その他経常費用	3,704	6,604
貸倒引当金繰入額	1,728	2,347
投資損失引当金繰入額	0	—
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	339	36
偶発損失引当金繰入額	103	39
貸出金償却	74	—
株式等売却損	632	2,923
株式等償却	35	398
その他の経常費用	789	858
経常利益	6,672	3,881

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	3	277
固定資産処分益	3	277
特別損失	263	91
固定資産処分損	36	53
減損損失	227	38
税引前当期純利益	6,412	4,067
法人税、住民税及び事業税	2,032	1,709
法人税等調整額	△132	△473
法人税等合計	1,900	1,235
当期純利益	4,512	2,831

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	118,280	5,185	129,292
当期変動額									
剰余金の配当								△975	△975
当期純利益								4,512	4,512
自己株式の取得									
自己株式の処分			△18	△18					
土地再評価差額金の取崩								18	18
買換資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—
別途積立金の積立							4,000	△4,000	—
利益剰余金から資本剰余金への振替			18	18				△18	△18
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	4,000	△463	3,536
当期末残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	122,280	4,722	132,829

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△765	160,361	59,878	8,323	68,201	265	228,828
当期変動額							
剰余金の配当		△975					△975
当期純利益		4,512					4,512
自己株式の取得	△5	△5					△5
自己株式の処分	46	27					27
土地再評価差額金の取崩		18					18
買換資産圧縮積立金の取崩							
別途積立金の積立							
利益剰余金から資本剰余金への振替		—					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△9,224	△18	△9,243	9	△9,234
当期変動額合計	40	3,577	△9,224	△18	△9,243	9	△5,657
当期末残高	△724	163,939	50,653	8,304	58,957	274	223,171

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	122,280	4,722	132,829
当期変動額									
剰余金の配当								△1,134	△1,134
当期純利益								2,831	2,831
自己株式の取得									
自己株式の処分			△5	△5					
土地再評価差額金の取崩								△3	△3
別途積立金の積立							3,000	△3,000	—
利益剰余金から資本剰余金への振替			5	5				△5	△5
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	3,000	△1,312	1,687
当期末残高	18,000	13,834	—	13,834	5,392	434	125,280	3,410	134,517

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△724	163,939	50,653	8,304	58,957	274	223,171
当期変動額							
剰余金の配当		△1,134					△1,134
当期純利益		2,831					2,831
自己株式の取得	△366	△366					△366
自己株式の処分	18	13					13
土地再評価差額金の取崩		△3					△3
別途積立金の積立							
利益剰余金から資本剰余金への振替		—					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△21,115	62	△21,053	20	△21,032
当期変動額合計	△347	1,340	△21,115	62	△21,053	20	△19,691
当期末残高	△1,071	165,280	29,538	8,366	37,904	295	203,479

5. 2020年3月期 決算説明資料

I 2020年3月期決算の状況

1. 損益状況(単体)

(単位:百万円)

科目		2019年 3月期	2020年 3月期	増 減	
業務粗利益	1	31,560	31,054	△506	【資金利益】 有価証券利息配当金の減少を主因に、922百万円減少しました。
資金利益	2	27,894	26,971	△922	
役務取引等利益	3	3,925	4,981	1,056	
その他業務利益	4	△258	△897	△639	
経費(除く臨時処理分)	5	24,977	24,997	20	【役務取引等利益】 ソリューション関連手数料の増加や住宅ローン等団信保険料の減少等により、1,056百万円増加しました。
人件費	6	13,411	13,369	△42	
物件費	7	9,940	9,948	8	
税金	8	1,625	1,680	55	【その他業務利益】 国債等債券損益の減少等により、639百万円減少しました。
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9	6,583	6,056	△526	
コア業務純益	10	6,581	6,501	△80	【経費】 消費税の税率引き上げによる増加を主因とする税金の増加等により、20百万円増加しました。
コア業務純益(除く投資信託解約益)	11	4,126	4,502	376	
一般貸倒引当金繰入額①	12	173	1,062	888	【コア業務純益】 資金利益の減少等により、80百万円減少しました。
業務純益	13	6,410	4,994	△1,415	
うち国債等債券損益(5勘定戻)	14	2	△444	△446	
臨時損益	15	262	△1,113	△1,375	【経常利益】 資金利益及び株式等損益の減少等により、2,791百万円減少しました。
うち株式等損益(3勘定戻)	16	2,647	1,315	△1,331	
うち不良債権処理額②	17	1,732	1,324	△407	
個別貸倒引当金繰入額	18	1,555	1,285	△270	
偶発損失引当金繰入額	19	103	39	△63	
貸出金償却	20	74	—	△74	
うち償却債権取立益③	21	0	3	3	
経常利益	22	6,672	3,881	△2,791	
特別損益	23	△259	186	445	
うち固定資産処分損益	24	△32	224	256	
うち減損損失	25	227	38	△189	
税引前当期純利益	26	6,412	4,067	△2,345	
法人税、住民税及び事業税	27	2,032	1,709	△322	
法人税等調整額	28	△132	△473	△341	
法人税等合計	29	1,900	1,235	△664	
当期純利益	30	4,512	2,831	△1,681	
与信関係費用 ①+②-③	31	1,905	2,383	477	

2. 諸利回・利鞘(単体)

(単位:%)

科目	2019年3月期	2020年3月期	増減
資金運用利回 A	0.99	0.94	△0.05
貸出金利回 B	0.94	0.89	△0.05
有価証券利回	1.16	1.12	△0.04
資金調達原価 C	0.90	0.88	△0.02
預金等原価 D	0.92	0.90	△0.02
預金等利回	0.02	0.01	△0.01
経費率	0.89	0.88	△0.01
総資金利鞘 (A-C)	0.09	0.06	△0.03
預貸金利鞘 (B-D)	0.02	△0.01	△0.03

3. 国債等債券損益(単体)

(単位:百万円)

科目	2019年3月期	2020年3月期	増減
国債等債券損益(5勘定戻)	2	△444	△446
売却益	2,187	4,035	1,847
償還益	—	—	—
売却損	2,184	4,169	1,984
償還損	—	—	—
償却	—	310	310

4. 株式等損益(単体)

(単位:百万円)

科目	2019年3月期	2020年3月期	増減
株式等損益(3勘定戻)	2,647	1,315	△1,331
売却益	3,315	4,637	1,322
売却損	632	2,923	2,290
償却	35	398	363

5. 有価証券の評価損益（単体）

（単位：百万円）

	2019年3月期			2020年3月期			
	評価損益	うち		評価損益	増減	うち	
		益	損			益	損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	71,800	79,921	8,120	41,784	△30,016	55,615	13,830
株式	65,805	67,706	1,900	45,552	△20,253	48,363	2,811
債券	6,793	6,875	81	2,357	△4,436	3,425	1,068
外国債券	25	409	384	△410	△436	325	736
その他	△824	4,929	5,754	△5,714	△4,889	3,500	9,214
合 計	71,800	79,921	8,120	41,784	△30,016	55,615	13,830
株式	65,805	67,706	1,900	45,552	△20,253	48,363	2,811
債券	6,793	6,875	81	2,357	△4,436	3,425	1,068
外国債券	25	409	384	△410	△436	325	736
その他	△824	4,929	5,754	△5,714	△4,889	3,500	9,214

（注）「その他有価証券」については、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

6. 自己資本比率（国内基準）

（単体）

（単位：百万円、％）

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
1. 自己資本比率（2／3）	10.47	10.10	△0.37
2. 自己資本の額	161,922	163,877	1,954
3. リスク・アセットの額	1,545,379	1,621,841	76,462
4. 総所要自己資本額	61,815	64,873	3,058

（連結）

（単位：百万円、％）

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
1. 自己資本比率（2／3）	10.76	10.38	△0.38
2. 自己資本の額	168,349	170,349	2,000
3. リスク・アセットの額	1,564,036	1,640,453	76,416
4. 総所要自己資本額	62,561	65,618	3,056

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

7. ROE (単体)

(単位: %)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	2.91	2.84	△0.07
業務純益ベース	2.83	2.34	△0.49
当期純利益ベース	1.99	1.32	△0.67

8. 預金・貸出金残高の状況 (単体)

(単位: 百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
預金 (末残)	2,787,548	2,812,174	24,626
預金 (平残)	2,777,856	2,809,668	31,811
貸出金 (末残)	1,810,840	2,070,410	259,570
貸出金 (平残)	1,773,398	1,851,276	77,878

(参考) 預り資産

(単位: 百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
投資信託	79,540	64,170	△15,370
公共債	6,116	5,890	△226
保険	222,792	236,586	13,794
外貨預金	24,588	24,737	149

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施しておりません。
未収利息不計上基準(自己査定基準)

(単体)

(単位:百万円)

リスク管理債権	2019年3月期	2020年3月期	増減
破綻先債権額	1,770	1,492	△277
延滞債権額	30,015	32,316	2,300
3カ月以上延滞債権額	835	1,228	393
貸出条件緩和債権額	3,678	4,117	439
合計	36,299	39,154	2,855
貸出金残高(未残)	1,810,840	2,070,410	259,570

(単位:%)

貸出金残高に占める比率	2019年3月期	2020年3月期	増減
破綻先債権額	0.09	0.07	△0.02
延滞債権額	1.65	1.56	△0.09
3カ月以上延滞債権額	0.04	0.05	0.01
貸出条件緩和債権額	0.20	0.19	△0.01
合計	2.00	1.89	△0.11

(連結)

(単位:百万円)

リスク管理債権	2019年3月期	2020年3月期	増減
破綻先債権額	1,782	1,503	△279
延滞債権額	30,035	32,334	2,298
3カ月以上延滞債権額	835	1,228	393
貸出条件緩和債権額	3,678	4,117	439
合計	36,332	39,183	2,851
貸出金残高(未残)	1,804,367	2,063,699	259,332

(単位:%)

貸出金残高に占める比率	2019年3月期	2020年3月期	増減
破綻先債権額	0.09	0.07	△0.02
延滞債権額	1.66	1.56	△0.10
3カ月以上延滞債権額	0.04	0.05	0.01
貸出条件緩和債権額	0.20	0.19	△0.01
合計	2.01	1.89	△0.12

2. 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
貸倒引当金	6,555	7,710	1,155
一般貸倒引当金	2,097	3,159	1,062
個別貸倒引当金	4,458	4,551	92
特定海外債権引当勘定	—	—	—

(連結)

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
貸倒引当金	7,479	8,724	1,245
一般貸倒引当金	2,277	3,344	1,067
個別貸倒引当金	5,202	5,379	177
特定海外債権引当勘定	—	—	—

3. 金融再生法開示債権 (単体)

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,770	5,668	△1,102
危険債権	25,612	28,880	3,268
要管理債権	4,513	5,345	832
合計 (A)	36,895	39,894	2,998
正常債権	1,808,989	2,067,644	258,654
総与信 (B)	1,845,885	2,107,538	261,652

(単位：%)

総与信に占める割合 (A) / (B)	1.99	1.89	△0.10
------------------------	------	------	-------

4. 金融再生法開示債権の保全状況 (単体)

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増 減
保全額 (C)	32,813	33,928	1,114
貸倒引当金	4,533	4,668	134
担保保証等	28,280	29,260	979

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	88.93	85.04	△3.89
---------------	-------	-------	-------

5. 業種別貸出金状況等

① 業種別貸出金(単体)

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減
貸出金合計	1,810,840	2,070,410	259,570
製造業	311,178	346,108	34,930
農業, 林業	1,305	1,329	24
漁業	76	100	24
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,207	991	△216
建設業	133,652	138,283	4,631
電気・ガス・熱供給・水道業	31,940	31,697	△243
情報通信業	12,344	13,045	701
運輸業, 郵便業	78,070	90,837	12,767
卸売業, 小売業	285,739	301,294	15,555
金融業, 保険業	34,009	86,455	52,446
不動産業, 物品賃貸業	264,992	296,562	31,570
各種サービス業	124,733	133,818	9,085
国・地方公共団体	4,838	68,038	63,200
その他	526,746	561,841	35,095

② 業種別リスク管理債権(単体)

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減
リスク管理債権合計	36,299	39,154	2,855
製造業	8,458	10,220	1,761
農業, 林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	159	201	41
建設業	4,989	5,031	42
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	583	676	93
運輸業, 郵便業	1,920	1,961	40
卸売業, 小売業	10,696	11,450	753
金融業, 保険業	179	34	△145
不動産業, 物品賃貸業	2,337	2,599	261
各種サービス業	4,768	4,415	△352
国・地方公共団体	—	—	—
その他	2,205	2,563	358

③ 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減
住宅ローン残高	541,878	571,805	29,927
その他ローン残高	8,921	11,378	2,456
計	550,799	583,183	32,384

④ 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円、%)

	2019年3月期	2020年3月期	増減
中小企業等貸出比率	87.32	81.08	△6.24
中小企業等貸出残高	1,581,331	1,678,820	97,489

6. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権(単体)

(単位:百万円)

自己査定結果 対象: 総与信					金融再生法開示債権および保全状況 対象: 総与信 要管理債権は貸出金のみ				リスク管理債権 対象: 貸出金			
債務者区分 与信残高	分類				開示区分 与信残高	担保・保 証による 保全	引当額	保全率	開示区分	貸出金 残高		
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類								
破綻先 1,492 <645>	501	112	- (31)	- (847)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 5,668 <3,481>	3,409	2,258	100.00%	破綻先債権	1,492 <645>		
実質破綻先 4,175 <2,835>	2,517	277	- (40)	(1,339)					危険債権 28,880	22,774	2,292	86.79%
破綻懸念先 28,483	19,945	2,432	3,812 (2,292)	要管理債権 5,345	3,075	117	59.72%	3カ月以上 延滞債権				
要 注 意 先	要管理先 7,256	2,329	4,926					要管理先 以外の 要注意先 295,514	168,001	127,512	小計 39,894 <37,707>	29,260
				正常先 1,740,505	1,740,505	合計 2,077,428 <2,075,240>	1,933,802					
合計 2,077,428 <2,075,240>	1,933,802	135,261	3,812 (2,364)	- (2,187)	合計 2,107,538 <2,105,351>			貸出金計 2,070,410 <2,068,229>				

- (注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。また、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
3. 「自己査定結果」の分類額は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当金であります。
4. 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の開示債権額を< >内に記載しております。
5. 「金融商品に関する会計基準」の変更により、自己査定結果は、私募債に係る支払承諾残高(簿価)及び分類額を除き、金融再生法開示債権及び保全状況は、私募債残高(時価)及び保全額を含みます。

Ⅲ 2021年3月期業績予想（単体）

（単位：百万円）

項 目	2021年3月期（2020.4.1～2021.3.31）		2020年3月期比	2020年3月期
	中 間 期	通 期	金 額	（2019.4.1 ～2020.3.31）
経常利益	2,200	4,200	318	3,881
当期（中間）純利益	1,500	2,900	68	2,831
業務純益	2,600	4,800	△194	4,994
業務純益（一般貸倒 引当金繰入前）	2,700	5,000	△1,056	6,056

（注）新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、現時点で合理的に算定することが困難なため織り込んでおりません。